

児童発達支援及び放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2019年 3月 31日

事業所名:ピタゴラ未来塾名谷

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	運動プログラムに適した空間の完全確保は工夫が必要な状況だが、一般的な集団療育に必要なスペースを確保している	「はい」(出来ている)の評価9割	空間利用の工夫を行い十分なスペースを確保して療育を行っていく
	2	職員の適切な配置	定員に応じて十分な人員を確保している	「はい」(出来ている)の評価9割	今後も職員のスキルアップに努め、手厚い人員配置を確保していく
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	適切な設備整備を行っている	「はい」(出来ている)の評価9割	さらに視覚支援を取り入れていきたい。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	適切な生活空間を確保している	「はい」(出来ている)の評価9割	今後も適切な生活空間を維持していく
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	朝のミーティングや終礼時などコミュニケーションを取るよう工夫をしている。		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施なし		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修の機会を十分に設けている		
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者と面接の機会を作っているアセスメントを丁寧に行い、ニーズや課題を話し合っって個別支援計画を作成している	「はい」(出来ている)の評価9割	今後も適切なアセスメント実施や保護者面接の実施により、ニーズ・課題の分析を行い、個別支援計画の作成・更新を行っていく
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との面接等の際に話し合い、子供の興味に合わせて適切なプログラムに参加するよう助言している。	「はい」(出来ている)の評価9割	今後も、利用者の特性に鑑み、必要な個別・集団プログラムを実施し、適宜組み合わせ適切な支援を提供していく
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画に記載している	「はい」(出来ている)の評価9割	今後も適切な支援項目・支援内容を記載した個別支援計画を作成していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画を作った際に、ミーティングを通じ職員に内容を説明し、支援に反映させている	「はい」(出来ている)の評価9割	サービス提供記録に支援目標を記載するなど、常に職員にも当該児童の目標を意識して関わられるように周知していく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	ミーティングで企画を出し合い、プログラム立案を行っている 情報誌なども活用している		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇や休日は、平日に行えない趣向を凝らしたプログラムを提供している また、利用者のニーズを考慮したサービス時間を提供するなど、工夫している		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	内容をよく精査、検討し毎回違った内容を提供している	「はい」(出来ている)の評価9割 曜日毎に多彩なプログラムが実施されていて素晴らしい	過去の支援内容の記録、新たなプログラムの創設等を利用者のニーズ・課題に即し実施していく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝のミーティングで本日の支援内容や役割分担を確認している		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終礼時に子供の様子、気になったことや送迎時に保護者から聞いたことを話し合い、情報を共有化している		
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎回、支援をした日に必ず記録をとっている。事実を客観的に書き、サービスが適切だったか話し合っている		
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月に一度実施している			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	実施なし		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保育所・幼稚園・小学校等と児童特性・支援内容等の情報共有を行っている		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	実施なし		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	児童発達支援センターでの研修参加実績あり		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実施なし	なし	必要であれば実施を検討する
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施なし		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時、支援計画の更新の面談時、質問があった時など必要に応じて丁寧に説明している。	「はい」(出来ている)の評価9割	引き続き適切に実施していく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	契約時、支援計画の更新の面談時、質問があった時など必要に応じて丁寧に説明している。	「はい」(出来ている)の評価9割	引き続き適切に実施していく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	なし	なし	今後要望があれば実施を検討する
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎回、帰りの送迎時に保護者に本日の様子を伝え、共通理解に努めている	「はい」(出来ている)の評価9割	引き続き丁寧に振り返りを伝え、日頃からの保護者との共通理解に努める
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	少なくとも6ヶ月に一度は保護者と面談を行い、悩み等をヒヤリングを行い、助言するようしている	「はい」(出来ている)の評価8割	引き続き保護者からの相談の要望があるときには、定期的な面談の機会に限らず、個人面談等提案、実施していく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施なし	なし	必要であれば実施を検討する
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	実施している	「はい」(出来ている)の評価8割	引き続き適切に実施していくと共に、あらためて対応窓口の周知を行う
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	適宜、終礼などで職員に指導している	「はい」(出来ている)の評価9割	引き続き適切に実施していく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	実施している スケジュール、「ピタゴラからのお知らせ」などを発信	「はい」(出来ている)の評価6割	現在のところ当月の行事予定のみ、お知らせの形で発信しているが、今後定期的な会報等の発行も検討する
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付き書庫を使用し、個人情報を記載した書類を管理している また、廃棄する際は、その都度、シュレッダーを使用している	「はい」(出来ている)の評価8割	引き続き適切に実施していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定済み	「はい」(出来ている)の評価5割	改めて現状に即した各種マニュアルの改訂を行った。また、気象警報発令時のサービスの有無・対応について、明確な指針を作成し保護者への周知を行った
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2度、防災訓練を実施	「はい」(出来ている)の評価6割	今後、引き続き訓練の定期実施を行うと共に、職員全員を対象に応急手当の講習会・緊急対応の研修の参加・実施を行う また、実施したことを保護者等に周知していく
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	年に1度、職員に研修を実施		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	なし		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	なし		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット報告書を作成し、内容を検証するなど、職員間で再発防止に向け周知徹底を行っている		